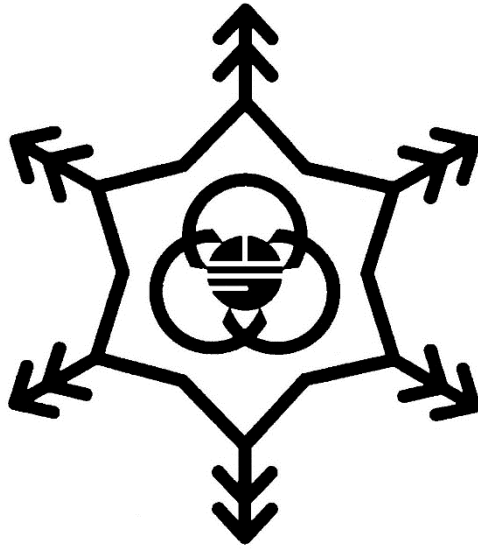


第54回

相模原クラブ対抗スキー大会



期日 平成31年3月15日から3月17日

場所 長野県 戸隠スキー場

本部 民宿「てらまち」TEL026(254)2457

主催 相模原市スキー協会

後援 (公財)相模原市体育協会



大会日程

※1 大会スケジュールは天候及び進行状況等により変更される場合があります。

日程	時刻	内 容
3月15日(金)	13:15 14:00	役員集合(シャルマン) スキー場へあいさつ 大会準備
3月16日(土)	7:45 8:00 8:30 9:10 9:50 13:00 14:00 15:30 15:30 20:00	役員集合(シャルマン) 選手受付(シャルマン) 開会式(シャルマン裏側ゲレンデ) 回転インスペクション 回転競技開始 役員・選手集合(ノル会場) ノルディック競技開始 競技終了予定 回転表彰式(ノル会場) 代表者会議(てらまち)
3月17日(日)	7:45 8:50 9:30 13:00	役員集合(シャルマン) 大回転インスペクション 大回転競技開始 閉会式及び表彰式(シャルマン裏側ゲレンデ) 機材撤収

開会式次第

- 1 開会のことば
- 2 優勝杯返還
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓紹介
- 5 競技運営についての諸注意
- 6 選手宣誓
- 7 庶務連絡

閉会式次第

- 1 成績発表及び表彰式
- 2 主催者あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 技術代表講評
- 5 庶務連絡
- 6 閉会のことば

第54回 相模原市クラブ対抗スキー大会開催要領

1. 競 技

- (イ) クラブ対抗は、団体戦とし競技はアルペン競技（大回転・回転）
距離継走（男子の部1チーム3名、女子の部1チーム3名）を行う。
(ロ) 当大会は、SAJ競技規定及び理事会の申し合わせに準じて行う。

2. 参加資格

相模原市スキー協会登録者（SAJ個人登録者）であること。
但し、SAJ未登録のクラブ員は、追加登録することで参加できる。

3. 参加料

アルペン競技 1種目 1,500円
継走競技 1チーム 1,500円
(参加者負担金 3,000円)

4. 組 別

組別年齢算定は平成30年（2018年）4月1日現在とする。
但し、少年女子及び少年については申し込み時点で在学又は年齢相当とする。

アルペン

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子F	70才以上	～1948年4月1日
2	女子E	60才以上	～1958年4月1日
3	女子D	50～59	1958年4月2日～1968年4月1日
4	女子C	40～49	1968年4月2日～1978年4月1日
5	小学生女子	小学生	2006年4月2日～2012年4月1日
6	小学生男子	小学生	2006年4月2日～2012年4月1日
7	男子E	60～69	1948年4月2日～1958年4月1日
8	男子D2	55～59	1958年4月2日～1963年4月1日
9	男子D1	50～54	1963年4月2日～1968年4月1日
10	女子B	30～39	1978年4月2日～1988年4月1日
11	少年女子	中・高校生	2000年4月2日～2006年4月1日
12	少年	中・高校生	2000年4月2日～2006年4月1日
13	女子A	18～29	1988年4月2日～2000年4月1日
14	男子C2	45～49	1968年4月2日～1973年4月1日
15	男子C1	40～44	1973年4月2日～1978年4月1日
16	男子B2	35～39	1978年4月2日～1983年4月1日
17	男子B1	30～34	1983年4月2日～1988年4月1日
18	男子A	18～29	1988年4月2日～2000年4月1日

5. スタート順

- (イ) アルペン競技の組別スタート順は、前表の順で行う。
- (ロ) 各組のスタート順は、アルペン競技は、第1シード、第2シード、第3シードのピブナンバー順に行う。
- (ハ) 各クラブより1名ずつ選出された第1シード、第2シードの選手のスタートは、シードごとにドローする。
- (ニ) 第3シードは人数の制限はなく、そのスタート順は、生年月日の早いものからとする。
- (ホ) 継走は同時スタートとし、タッチは身体とし、使用スキーは自由とする。
走法は全区間フリーとし、スタートとタッチゾーンは別に定める。
ゼッケンは男女共に第1走者は緑、第2走者は黄、第3走者は青を着用する。
(赤は使用しません。)

6. 得点

- (イ) 総合得点は、アルペン競技に出走した選手に限り各種目ごと0.5点ずつ与えられる参加点とアルペン競技の各種目各クラス成績に応じて与えられる競技点と継走の奨励点を合計する。
- (ロ) 競技点は、アルペン競技の各種目の各組ごとに、1位10点、2位9点、3位8点……以下1点差とし10位1点までとする。なお、同順位による得点の按分は行わない。
- (ハ) 同一組に1クラブ3名以上の得点者がある場合は、上位2名のみ競技点を与え、それ以外の者は阻止点とする。但し、得点とならなかった者の順位へ次位の者の順位繰上げは行わず、個人の入賞は有効とする。
- (ニ) 継走（男子・女子）の競技点は、継走出走クラブ数×2が1位クラブの得点とし、以下2点ずつ減点する。
競技点は、各クラブ参加チーム数に関係なくクラブ内の最上位1チームを対象とし上位より得点を与える。
同一クラブに複数の得点チームがある場合は最上位チームのみ競技点を与え、以下のチームは阻止点なる。但し、チームの順位へ次位のチームの順位繰上げは行わずチームの入賞は有効とする。
競技点が与えられなかったチームには、奨励点1.5点(0.5点×3人)を与える。
- (ホ) 継走競技において、同一クラブで1チーム(3名)が編成できない場合の参加は認めない。継走競技のクラブ間混成チームについては、オープン参加とし競技点は認めず競技者各々の所属クラブに1人あたり0.5点の奨励点を与える。

7. 表彰

団体は、6位まで表彰する。

アルペン競技及び距離競技は次による。

エントリー人数（チーム数）10名未満は3位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）10名以上15名未満は4位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）15名以上20名未満は5位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）20名以上は6位まで表彰する。

アルペン競技は、小学生以下男子及び女子のクラスについて低学年（3年生以下）については表彰のみを男女混合で上記の表彰規定に基づき表彰を行う。

継走競技については、区間賞を設ける。

8. 申し込み方法

協会より各クラブ宛に電子データを送り、そのクラブ対抗申込書のデータに、協会登録番号（SAJ登録番号）、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、シード、エントリー種目等入力し、期日までにデータを提出すること。次の理事会にて印刷したデータ（団体申込書）及び参加料を添えて申し込みを行う。

9. 用具

アルペン競技のスキー板については長さ、ラディウス、プレートの高さ等の制限は規制しないが安全には十分に留意すること。

アルペン競技において、クラッシュヘルメット、背髄パッドの使用を推奨する。

特に、安全面を考慮しGS競技において使用するヘルメットについては出来る限り突起物の無い物とする。又、前腕部のプロテクターを装着する場合は前端側にポール、雪面に引っかからない処理を施すことが望ましい。

FIS規定以外の用具を使用するときは自己責任の上での使用とする。

10. その他

アルペンのスタート位置については、すべてのクラスで共通とする。

インスペクションのとき、保護者やコーチ等の付き添いが必要な場合はスタート審判に申し出て許可を得てからコース内に入る。

ジュニア、特に小学校低学年でまだ経験の少ない選手については、年末年始合宿で行われる「ジュニアスキー大会」に参加するようお願いいたします。これはジュニア大会等を通じて、各々の技術レベルや競技者自身の安全確保などの対応力が備えられているなどを強化部で把握することが可能となり予防的な安全対策が図れることからです。ついては参加申し込みにあたって競技者の技術レベルなど懸念する点がございましたら強化部までご相談願います。なお、競技者としての技術レベル等を総合的に勘案し、安全性が確保できないと判断した場合は参加を認めないことがあります。

並走者・伴走者は原則として認めない。

転倒し、競技運営上で支障をきたす場合は、ジュリーの判断により競技の中止を言い渡すことがある。

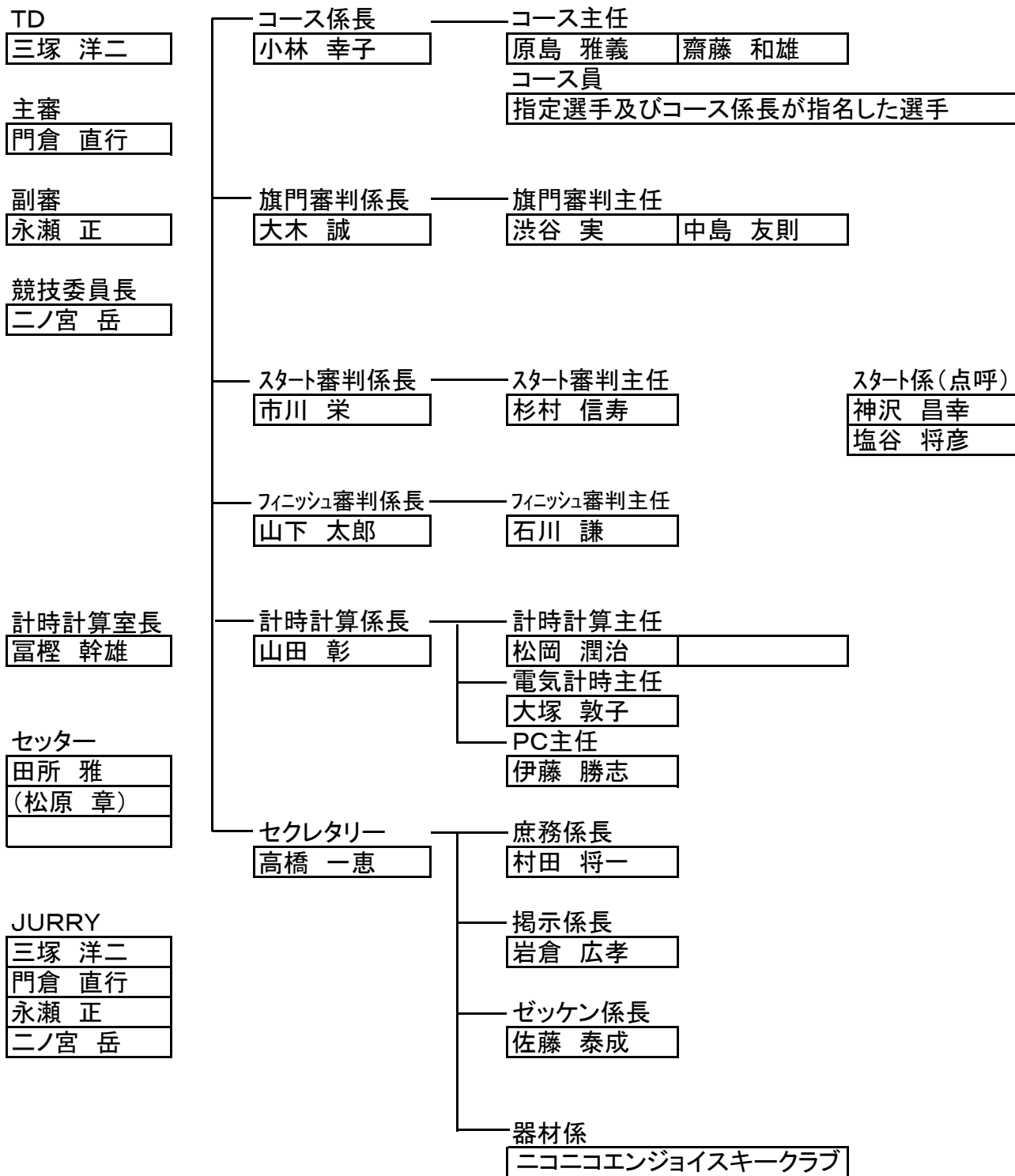
大会役員

大会会長	三塚洋二			
大会副会長	門倉直行	工藤 護	富樫幹雄	
大会委員	三塚康雄	岡田良平		
	角田高一	塚田 勉	徳田耕作	荒井一美
	古藤公昭	中森博文	木村信吉	松永広司
	長内 壽	大川廣志	石川信夫	根本孝夫
	福田広章	篠崎正義	山蔭敬三	石川 謙
	市川和彦	神沢昌幸	市川 栄	

競技役員

競技運営委員長	永瀬 正			
競技運営副委員長	高橋一恵	山田 彰	山下太郎	
競技運営委員	伊藤敏光	望月光弘	長谷川健次	
	齋藤和雄	堀江政明		

大回転・回転競技



コース員	1	田村 智恵	小久保 美香	八木 里佳
	2	田所 冬美	荻原 歩実	小見 ちさと
	3	吉田 定善	栄居 正樹	今井 和也
	4	関 伸泰	遠藤 聡	山本 秀憲
	5	田所 広太	魚瀬 和久	小宮 康平
	6			

距離(継走)競技

TD

伊藤 敏光

主審

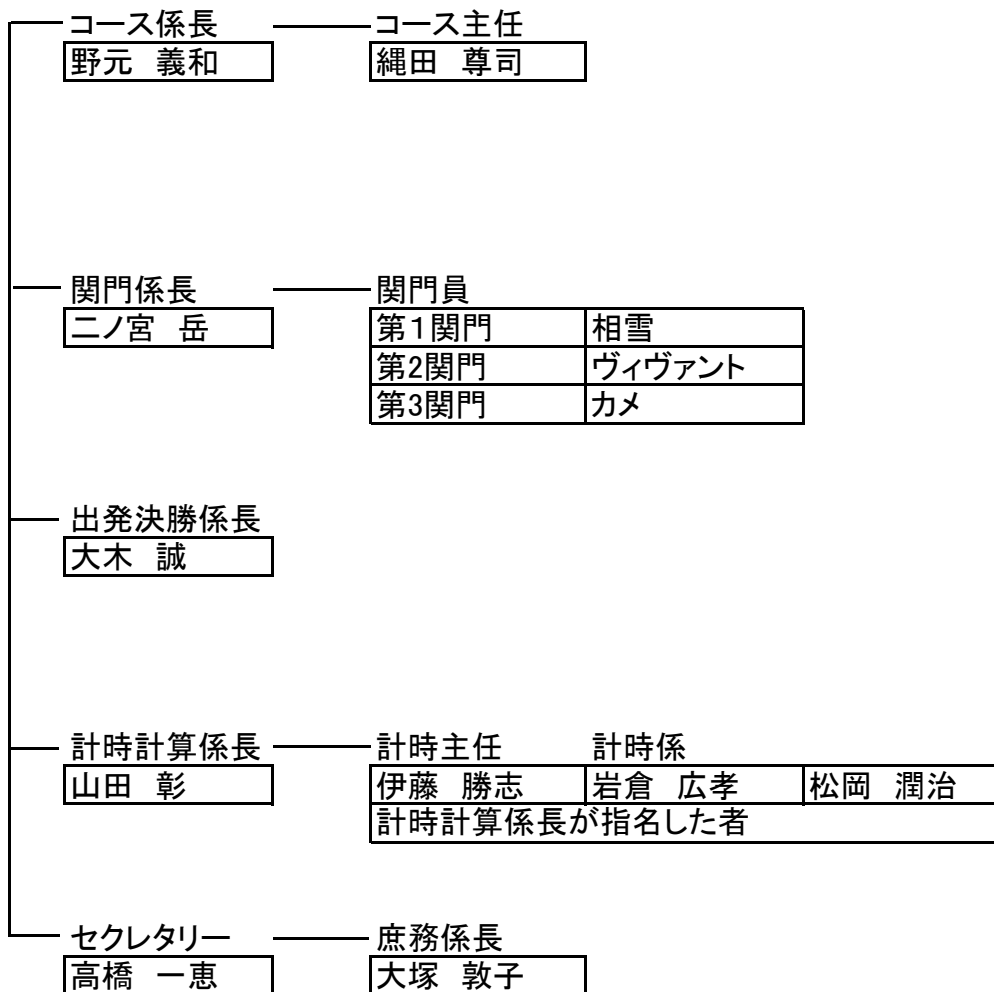
門倉 直行

副審

酒田 勝則

競技委員長

檜枝 啓介



JURRY

伊藤 敏光

門倉 直行

酒田 勝則

檜枝 啓介

種目 回転 総合タイム表

2019年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	サンタ	男子F	大塚 庸夫		
2	1	白銀	男子F	金子 幸輔		
3	1	相雪	男子F	古城 保和		
4	2	白銀	男子F	金子 俊雄		
5	2	相雪	男子F	平賀 雅		
6	3	相雪	男子F	角田 高一		
7	1	サンタ	女子E	大塚 喜代子		
8	1	相雪	女子E	高橋 一恵		
9	1	にこにこエンジョイ	女子D	中田 富美子		
10	1	市役所	女子D	松村 ゆり子		
11	1	相雪	女子D	田村 智恵		
12	2	にこにこエンジョイ	女子D	萩原 千穂		
13	2	市役所	女子D	伊藤 祥子		
14	1	アガペ	女子C	岩倉 佐知子		
15	1	にこにこエンジョイ	女子C	小久保 美香		
16	1	SCカメ	女子C	恩田 彩		
17	1	市役所	女子C	中村 和恵		
18	1	相雪	女子C	佐藤 薫		
19	1	ヴィヴァント	女子C	八木 里佳		
20	1	エクセル	女子C	早戸 雅子		
21	1	サンタ	女子C	大塚 敦子		
22	2	ヴィヴァント	女子C	岡本 愛子		
23	2	SCカメ	女子C	小林 幸子		
24	2	相雪	女子C	関谷 美緒子		
25	1	エクセル	女子小学生以下	松永 清良		
26	1	ヴィヴァント	女子小学生以下	岡本 真優		
27	1	にこにこエンジョイ	女子小学生以下	五十嵐 紗恵		
28	1	アガペ	男子小学生以下	高橋 郁也		
29	1	にこにこエンジョイ	男子小学生以下	伊藤 大星		
30	1	エクセル	男子小学生以下	古川 碧		
31	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 千瑛		
32	1	ヴィヴァント	男子小学生以下	小山 寛太		
33	2	アガペ	男子小学生以下	福田 蓮登		
34	2	ヴィヴァント	男子小学生以下	関田 爽介		
35	2	エクセル	男子小学生以下	小野沢 朝陽		
36	3	ヴィヴァント	男子小学生以下	小山 太一		
37	3	エクセル	男子小学生以下	小野沢 湧陽		
38	3	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
39	1	エクセル	男子E	臼井 精司		
40	1	昭電	男子E	堀江 政明		

種目 回転 総合タイム表

2019年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
41	1	ハヤブサ	男子E	大川 廣志		
42	1	アガペ	男子E	神沢 昌幸		
43	1	市役所	男子E	富樫 幹雄		
44	1	相雪	男子E	三塚 洋二		
45	1	ヴィヴァント	男子E	松原 章		
46	1	SCカメ	男子E	石川 謙		
47	1	白銀	男子E	臼井 講吉		
48	1	サンタ	男子E	谷田部 光則		
49	2	相雪	男子E	井上 健史		
50	2	市役所	男子E	齋藤 和雄		
51	2	エクセル	男子E	永井 三朗		
52	2	ヴィヴァント	男子E	門倉 直行		
53	3	相雪	男子E	三塚 康雄		
54	3	ヴィヴァント	男子E	渋谷 実		
55	3	エクセル	男子E	杉村 信寿		
56	1	エクセル	男子D2	早戸 武明		
57	1	市役所	男子D2	永瀬 正		
58	1	相雪	男子D2	望月 光弘		
59	1	ヴィヴァント	男子D2	田所 雅		
60	1	昭電	男子D2	山田 彰		
61	1	スノーバード	男子D2	岩倉 広孝		
62	1	SCカメ	男子D2	小坂 文利		
63	2	相雪	男子D2	平賀 泰博		
64	2	エクセル	男子D2	内田 守		
65	3	相雪	男子D2	佐藤 泰成		
66	1	東プレ	男子D1	前垣 泰延		
67	1	アガペ	男子D1	松岡 潤治		
68	1	スノーバード	男子D1	今井 和也		
69	1	白銀	男子D1	栄居 正樹		
70	1	にこにこエンジョイ	男子D1	伊藤 勝志		
71	1	ヴィヴァント	男子D1	米山 武志		
72	1	SCカメ	男子D1	山崎 孝広		
73	1	相雪	男子D1	渡 勝利		
74	2	SCカメ	男子D1	吉田 定善		
75	2	東プレ	男子D1	田主 博之		
76	2	ヴィヴァント	男子D1	草野 太朗		
77	2	にこにこエンジョイ	男子D1	上野 拓也		
78	2	相雪	男子D1	山下 太郎		
79	3	SCカメ	男子D1	久保田 則夫		
80	3	SCカメ	男子D1	近藤 浩道		

種目 回転 総合タイム表

2019年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
81	3	ヴィヴァント	男子D1	野口 学		
82	3	SCカメ	男子D1	小川 光弘		
83	1	エクセル	女子B	松永 真菜美		
84	1	ヴィヴァント	女子B	後藤 芙美		
85	1	エクセル	少年女子	小見 ちさと		
86	1	市役所	少年	遠藤 彬史		
87	1	アガペ	少年	松岡 怜		
88	1	SCカメ	少年	二ノ宮 陸		
89	2	SCカメ	少年	二ノ宮 溪		
90	1	アガペ	女子A	竹藪 まい		
91	1	にこにこエンジョイ	女子A	荻原 歩実		
92	1	ヴィヴァント	女子A	田所 冬美		
93	1	アガペ	男子C2	高橋 智明		
94	1	ヴィヴァント	男子C2	橘 香樹		
95	1	相雪	男子C2	宮本 篤		
96	1	東プレ	男子C2	村田 将一		
97	1	白銀	男子C2	塩谷 将彦		
98	1	エクセル	男子C2	原島 雅義		
99	1	雪朋	男子C2	長田 亨		
100	1	SCカメ	男子C2	二ノ宮 岳		
101	1	市役所	男子C2	遠藤 聡		
102	1	にこにこエンジョイ	男子C2	山本 秀憲		
103	2	エクセル	男子C2	小見 昌義		
104	2	相雪	男子C2	藤沼 一弘		
105	2	ヴィヴァント	男子C2	岡本 憲一		
106	2	市役所	男子C2	市川 栄		
107	3	相雪	男子C2	鈴木 照晃		
108	3	エクセル	男子C2	八鍬 厚志		
109	1	SCカメ	男子C1	恩田 真也		
110	1	相雪	男子C1	関 伸泰		
111	1	アガペ	男子C1	安田 不二男		
112	1	エクセル	男子C1	古川 潤		
113	2	相雪	男子C1	大木 誠		
114	2	アガペ	男子C1	中島 友則		
115	3	アガペ	男子C1	安田 一雄		
116	3	相雪	男子C1	二神 裕志		
117	1	アガペ	男子B2	福田 貴量		
118	1	エクセル	男子B2	小野沢 保		
119	1	相雪	男子B2	車 昆		
120	1	白銀	男子B1	薦岡 拓也		

種目 回 転 総合タイム表

2019年3月16日

ビブ	シード	所 属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
121	1	ヴィヴァント	男子B1	小宮 康平		
122	2	ヴィヴァント	男子B1	後藤 裕章		
123	1	SCカメ	男子A	加治佐 駿		
124	1	東プレ	男子A	中嶋 亮太		
125	1	ヴィヴァント	男子A	田所 広太		
126	1	エクセル	男子A	魚瀬 和久		
127	1	相雪	男子A	土屋 将虎		
128	2	SCカメ	男子A	石堂 大輝		

種目 大回転 総合タイム表

2019年3月17日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	サンタ	男子F	大塚 庸夫		
2	1	白銀	男子F	金子 幸輔		
3	1	相雪	男子F	古城 保和		
4	2	白銀	男子F	金子 俊雄		
5	2	相雪	男子F	平賀 雅		
6	3	相雪	男子F	角田 高一		
7	1	相雪	女子E	高橋 一恵		
8	1	サンタ	女子E	大塚 喜代子		
9	1	雪朋	女子E	大橋 由子		
10	1	市役所	女子D	松村 ゆり子		
11	1	相雪	女子D	田村 智恵		
12	1	にこにこエンジョイ	女子D	中田 富美子		
13	2	にこにこエンジョイ	女子D	萩原 千穂		
14	1	市役所	女子C	中村 和恵		
15	1	相雪	女子C	佐藤 薫		
16	1	サンタ	女子C	大塚 敦子		
17	1	アガペ	女子C	岩倉 佐知子		
18	1	にこにこエンジョイ	女子C	小久保 美香		
19	1	エクセル	女子C	早戸 雅子		
20	1	ヴィヴァント	女子C	八木 里佳		
21	1	SCカメ	女子C	小林 幸子		
22	2	相雪	女子C	関谷 美緒子		
23	2	ヴィヴァント	女子C	西田 友紀子		
24	2	SCカメ	女子C	恩田 彩		
25	3	ヴィヴァント	女子C	岡本 愛子		
26	1	にこにこエンジョイ	女子小学生以下	五十嵐 紗恵		
27	1	エクセル	女子小学生以下	松永 清良		
28	1	ヴィヴァント	女子小学生以下	岡本 真優		
29	2	ヴィヴァント	女子小学生以下	西田 陽香		
30	1	エクセル	男子小学生以下	古川 碧		
31	1	ヴィヴァント	男子小学生以下	小山 太一		
32	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 千瑛		
33	1	アガペ	男子小学生以下	高橋 郁也		
34	2	エクセル	男子小学生以下	小野沢 朝陽		
35	2	ヴィヴァント	男子小学生以下	小山 寛太		
36	3	ヴィヴァント	男子小学生以下	関田 爽介		
37	3	エクセル	男子小学生以下	小野沢 湧陽		
38	3	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
39	1	昭電	男子E	堀江 政明		
40	1	相雪	男子E	三塚 洋二		

種目 大回転 総合タイム表

2019年3月17日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
41	1	雪朋	男子E	太田 静男		
42	1	アガペ	男子E	神沢 昌幸		
43	1	サンタ	男子E	谷田部 光則		
44	1	エクセル	男子E	臼井 精司		
45	1	市役所	男子E	富樫 幹雄		
46	1	白銀	男子E	臼井 講吉		
47	1	ヴィヴァント	男子E	松原 章		
48	1	ハヤブサ	男子E	大川 廣志		
49	1	SCカメ	男子E	石川 謙		
50	2	ヴィヴァント	男子E	門倉 直行		
51	2	SCカメ	男子E	井上 淳		
52	2	エクセル	男子E	永井 三朗		
53	2	雪朋	男子E	近藤 幸男		
54	2	相雪	男子E	井上 健史		
55	2	市役所	男子E	齋藤 和雄		
56	3	相雪	男子E	三塚 康雄		
57	3	ヴィヴァント	男子E	渋谷 実		
58	3	エクセル	男子E	杉村 信寿		
59	1	市役所	男子D2	永瀬 正		
60	1	ヴィヴァント	男子D2	田所 雅		
61	1	エクセル	男子D2	内田 守		
62	1	相雪	男子D2	望月 光弘		
63	1	昭電	男子D2	山田 彰		
64	1	スノーバード	男子D2	岩倉 広孝		
65	1	SCカメ	男子D2	小坂 文利		
66	2	エクセル	男子D2	早戸 武明		
67	2	相雪	男子D2	平賀 泰博		
68	3	相雪	男子D2	佐藤 泰成		
69	1	SCカメ	男子D1	山崎 孝広		
70	1	アガペ	男子D1	松岡 潤治		
71	1	相雪	男子D1	渡 勝利		
72	1	にこにこエンジョイ	男子D1	上野 拓也		
73	1	東プレ	男子D1	前垣 泰延		
74	1	スノーバード	男子D1	今井 和也		
75	1	白銀	男子D1	栄居 正樹		
76	1	ヴィヴァント	男子D1	米山 武志		
77	2	SCカメ	男子D1	吉田 定善		
78	2	ヴィヴァント	男子D1	草野 太朗		
79	2	東プレ	男子D1	田主 博之		
80	2	相雪	男子D1	山下 太郎		

種目 大回転 総合タイム表

2019年3月17日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
81	2	にこにこエンジョイ	男子D1	佐々木 浩		
82	3	SCカメ	男子D1	久保田 則夫		
83	3	SCカメ	男子D1	近藤 浩道		
84	3	ヴィヴァント	男子D1	野口 学		
85	3	SCカメ	男子D1	小川 光弘		
86	1	雪朋	女子B	山口 亜美		
87	1	エクセル	女子B	松永 真菜美		
88	1	ヴィヴァント	女子B	関田 真知子		
89	2	ヴィヴァント	女子B	後藤 芙美		
90	1	雪朋	女子B	長田 弘巳		
91	1	エクセル	少年女子	小見 ちさと		
92	1	アガペ	少年	松岡 怜		
93	1	市役所	少年	遠藤 彬史		
94	1	SCカメ	少年	青木 達彦		
95	1	にこにこエンジョイ	少年	荻原 洸大		
96	2	SCカメ	少年	二ノ宮 陸		
97	3	SCカメ	少年	二ノ宮 溪		
98	1	ヴィヴァント	女子A	田所 冬美		
99	1	SCカメ	女子A	二ノ宮 和		
100	1	にこにこエンジョイ	女子A	荻原 歩実		
101	1	アガペ	女子A	竹藪 まい		
102	1	相雪	男子C2	宮本 篤		
103	1	エクセル	男子C2	小見 昌義		
104	1	にこにこエンジョイ	男子C2	山本 秀憲		
105	1	白銀	男子C2	塩谷 将彦		
106	1	東プレ	男子C2	村田 将一		
107	1	アガペ	男子C2	高橋 智明		
108	1	SCカメ	男子C2	二ノ宮 岳		
109	1	市役所	男子C2	遠藤 聡		
110	1	雪朋	男子C2	長田 亨		
111	1	ヴィヴァント	男子C2	橘 香樹		
112	2	エクセル	男子C2	原島 雅義		
113	2	ヴィヴァント	男子C2	岡本 憲一		
114	2	市役所	男子C2	市川 栄		
115	2	相雪	男子C2	藤沼 一弘		
116	3	相雪	男子C2	鈴木 照晃		
117	3	エクセル	男子C2	八鍬 厚志		
118	1	相雪	男子C1	関 伸泰		
119	1	SCカメ	男子C1	恩田 真也		
120	1	ヴィヴァント	男子C1	西田 悠一郎		

種目 大回転 総合タイム表

2019年3月17日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
121	1	アガペ	男子C1	安田 不二男		
122	1	エクセル	男子C1	古川 潤		
123	2	アガペ	男子C1	中島 友則		
124	2	相雪	男子C1	大木 誠		
125	3	アガペ	男子C1	安田 一雄		
126	3	相雪	男子C1	二神 裕志		
127	1	エクセル	男子B2	小野沢 保		
128	1	相雪	男子B2	車 昆		
129	1	ヴィヴァント	男子B1	小宮 康平		
130	1	白銀	男子B1	薦岡 拓也		
131	2	ヴィヴァント	男子B1	後藤 裕章		
132	3	ヴィヴァント	男子B1	関田 周平		
133	1	市役所	男子A	遠藤 岳大		
134	1	相雪	男子A	土屋 将虎		
135	1	東プレ	男子A	中嶋 亮太		
136	1	SCカメ	男子A	青木 智洋		
137	1	エクセル	男子A	魚瀬 和久		
138	1	ヴィヴァント	男子A	田所 広太		
139	2	SCカメ	男子A	加治佐 駿		
140	3	SCカメ	男子A	石堂 大輝		

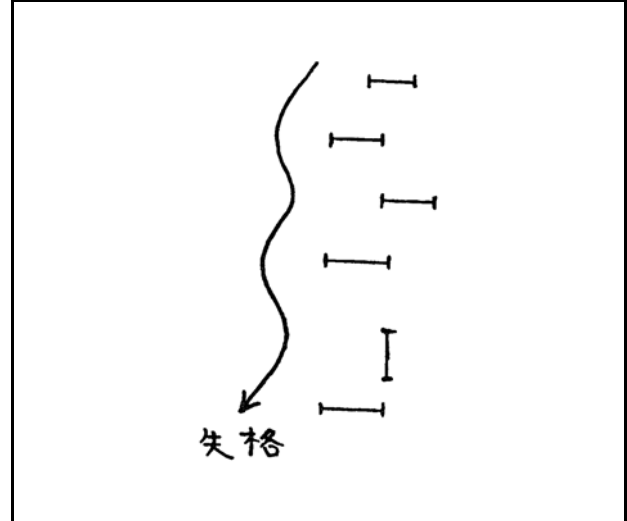
円滑な運営のために

アルペン

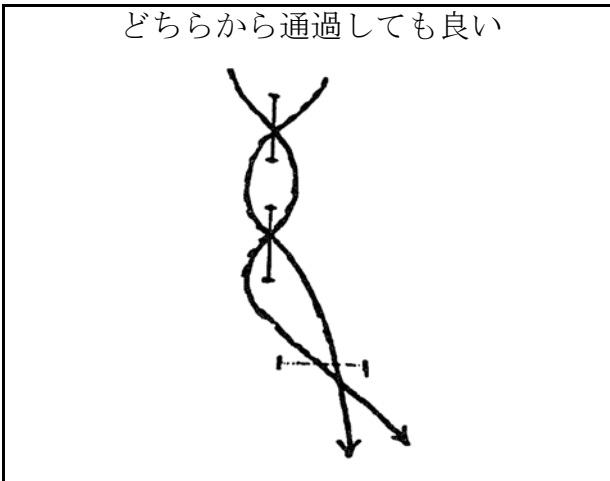
〔選手の場合〕

1. 本番の前にコースの下見をすることをインスペクションといいます。インスペクションを行う場合、選手は番号が見えるようにゼッケンを着用して下さい。
2. 大回転はジャイアント・スラローム又はG S Lともいい、競技者が上からスキーをつけてコースを見ながら、ゆっくり降りてくることは許されますが、旗門を通過したりコースの要求しているターンに似たターンの練習をした場合は失格となります。

※アウトポールを設けない場合があります。



どちらから通過しても良い

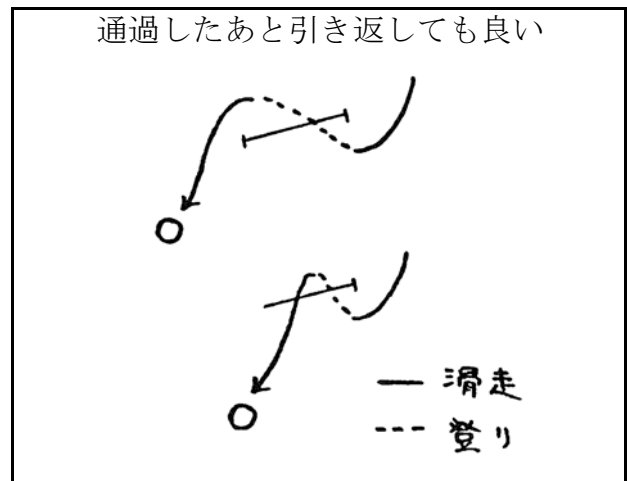


3. 回転はスラロームまたはS Lといい、インスペクションはコースをスキーで登ることは許されますが、スキーをつけて旗門を上から通過したり、コース付近を滑り降りると失格となります。

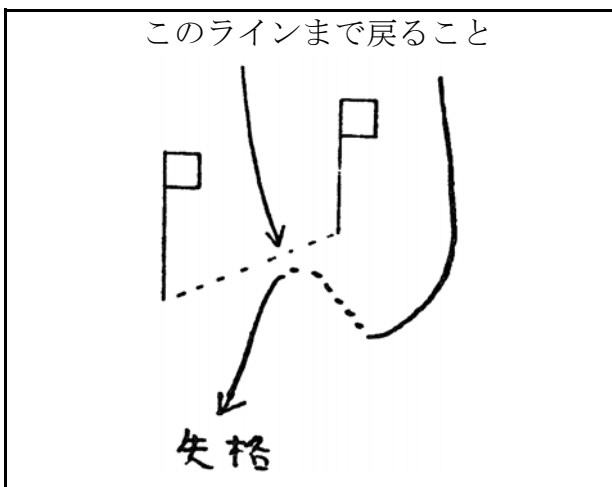
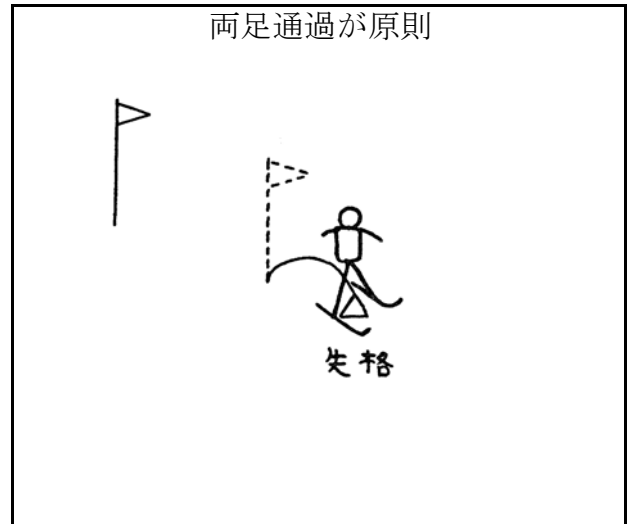
4. 旗門は上下左右どちらから入って通り抜けても構いません。一双のポールとポールを結んだ線上を通過してまた引き返しても構いません。但しゴールの通過は上からのみで下からの通過は無効となります。

※大回転競技では、スイッチバック（旗門を通過できなかった選手がコースを逆行（登高）して再度旗門を通過しようとする行為）は禁止とします。

通過したあと引き返しても良い

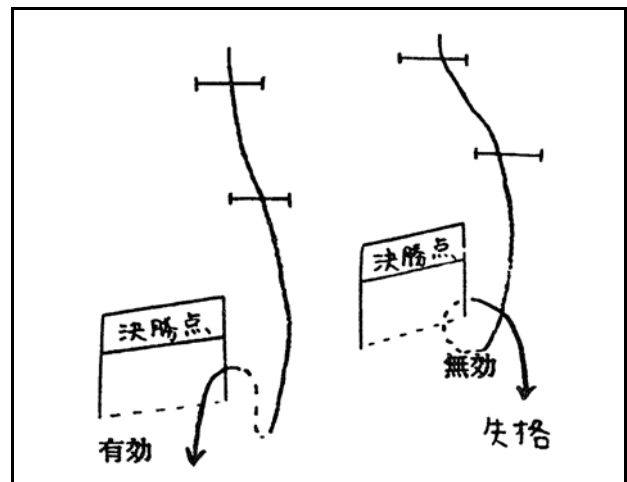


5. 正しく二本のスキーが通過することが原則ですが片方のスキーが外れても、両足首が通っていれば構いません。両方のスキーが外れているものは認められません。
6. 通過したかどうか不安な場合は、近くにいる旗門員に尋ねてください。このとき旗門員は「よし」または「戻れ」の言葉のみで返答して下さい。



7. 棄権（通称「トキ」といいDFと記録する）の意思表示はストックを上向きにして回したり、大声で「キケン」と叫ぶなどはっきりと判るように意思表示をして下さい。

8. 棄権またはコースアウトした選手は、ゴールラインを通過してはいけません。
9. 後発の選手に追いつかれた場合は、速やかにコースを空けて下さい。



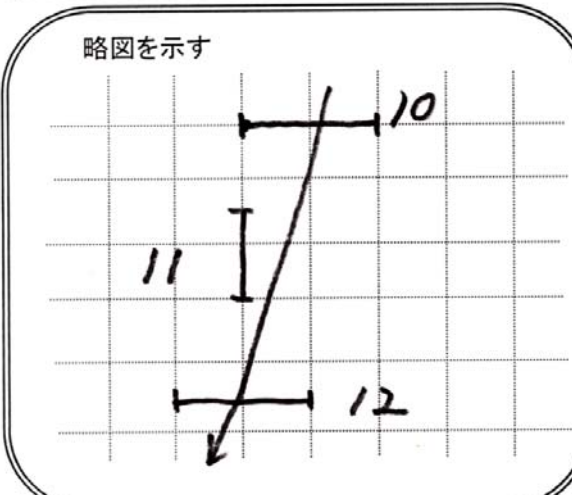
円滑な運営のために

〔旗門員の場合〕

- 旗門員の誤りは、正しい競技者に大きな損害を与えますので、競技中は旗門員同志の会話、よそみ等軽率な行動はつつしんで下さい。
- 誤って罰するよりも「疑わしきは罰せず」のほうが良い。
旗門員は罰する限りは確信をもって、選手がどのような誤りを犯したか、論争の余地がないように、その状況を充分調査してから反則票を記入して下さい。また、そのことを協議終了前に他人に漏らしてはいけません。
- 反則票の書き方。

全項目忘れずに記入して下さい。

- 反則内容を図で示す。
(旗門番号を忘れずに)
- 旗門員の氏名
- 日付
- 回転、大回転の区別
- 回転の場合、1本目、2本目の区別
- ゼッケン番号

失格記録表 種目 GSL or SL ゼッケンNo : 999		SAS 相模原市スキー協会 Sagami-hara Ski Association of Sagamihara 日時:Date */*/	
		第 旗門 1本目 or 2本目	
略図を示す 		失格説明(該当に○をする)	
		①両足不通過 2.片足(左・右)不通過 3.スイッチバック不良 4.第3者に援助を受けた 5.競技中他の競技者を妨害した 6.呼びかけでコースを譲らなかった 7.第703-9(コース閉鎖と変更)に違反した 8.その他	
		記録者:Signature 相模太郎	

4. 選手の質問に対する答え方。
旗門員は選手のどんな質問に対しても、答え方は「よし」か「戻れ」のうちひとつです。「戻れ」は選手が失格になる時だけ使って下さい。
5. 選手が前走選手に追いつきそうな場合、旗門員は前走選手に声をかけてコースをあけさせて下さい。
6. 棄権（トキ）の伝達が下（ゴール）に届かないと、次の選手がスタートできませんので選手が棄権した場合、大きい声で伝達して下さい。
7. 旗門員は目印となるカップを着用して、すみやかに配置について下さい。1クラブでも揃わないと競技が開始できません。特に2日目の朝は遅れないようにして下さい。

※以下は協会員（一般選手）にも協力をもとめて、コースを管理して下さい。

8. コースに一般の人がはいると、事故、再スタート等運営面でのロスがありますので、一般の人が入らないよう充分注意して下さい。
9. 旗門員も選手として滑るので、自分のスタート順（点呼）に遅れないようにして下さい。なお、割り当てられた旗門は、各クラブで責任を持って管理して下さい。（必ずしも旗門役員でなくても構いません）
10. 予備ポール、予備フラッグを準備しておき、ポールが破損したり、旗がとれたらすぐ復旧して下さい。なおポールはコースとしてセットされたポールと見誤ることのないような位置に斜めに立てておいて下さい。

※競技終了後の処置

11. 大回転の旗門員は、フラッグだけはずして回収し、ポールは一般のスキーヤーの邪魔にならないように片付けて下さい。
12. カップ、プログラム、筆記用具等は2日目も使用しますのでそのまま持ち帰り、2日目に持参して下さい。
13. 回転競技終了後はフラッグをつけたまま、ポールを指定の場所まで降ろし、その場でフラッグをはずして回収します。

円滑な運営のために

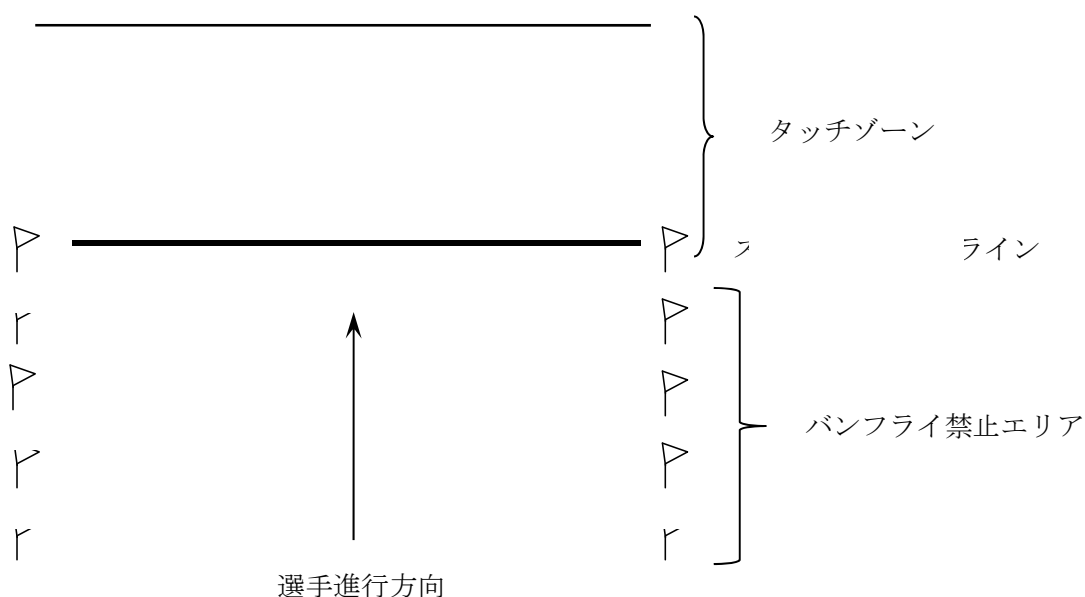
ノルディック

- 第310条 技術的定義 (Technique Definitions)
- 第310-1 クラシカル走法 (Classical Technique)
クラシカル走法に含まれるものとして、ダイアゴナル (交互滑走) ・推進滑走・滑走を伴わない開脚登行・滑降および回転等がある。
全てのスケーティングは認められない。
- 第310-2 フリー走法 (Free Technique)
フリー走法はクロスカントリー・スキー走法のあらゆるものが含まれる。
- 第340条 競技中の競技者 (Competitions during Competition)
- 第340-1 競技者は標識に従ってコースを走り、全関門を正しい順序で通らねばならない。競技者は、マークを付けたスキーをつけ完走しなければならない。伴走者の助けを借りることは許されない。
- 第340-2 個人競技では、スキーポールを取り替えることはできるが、スキーは取り替えられない。リレー競技とノルディック・コンバインド競技で、競技者がジュリーに立証でき、スキーが折れたり、ビンディングが破損した場合にのみ、一方のスキーを取り替えられる。
競技者は、他人の力を借りず自分のスキーにワックスを塗り替えることができる。ワックス、ブローランプ、削り器、食料、飲料は、他人からの提供を受けることができる。
- 第340-3 他の競技者に追い越される場合には、最初の要請の際にコースを譲らなければならない。
☆クラシカル走法の競技大会では、コースにダブルシュプールがある場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mはその必要がない。
☆フリー走法の競技大会では、競技者の動きが制限されている場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mは例外であり自分の選んだシュプールを譲る必要はない。
- 第340-4 競技者は競技役員の指示に従わなければならない。
- 第341条 スキーマーク (Marking of Skis)
- 第341-1 競技者はスタート前、スキーにマークをつけなければならない。
スタート番号を付けた競技者は、各自スキーにマークをつける場所へ行かななければならない。
- 第341-2 全日本選手権及び、WSC、OWG、WC競技大会では、標準のスキーマークの他に、各競技者のスタート番号をスキーにつけなければならない。
(その種目の色が望ましい)

選手

<継走>

- ・コースへの立ち入りは、競技開始5分前までとする。
- ・コースの逆走禁止(競技開始前の練習時も含む)とする。
- ・競技開始後、ゴールエリア及びタッチゾーン前後10mは立入禁止とする。
- ・計時・記録、TD、審判等の配置付近での応援は禁止とする。
- ・スタートレーンは前年度の順位をもとにきめる。
(優勝チームが真ん中、その後真ん中を中心に広げていく)
- ・スタートは協会旗の合図で行う。
- ・競技中に後走者からバンフライを掛けられたら速やかにコースを譲る。
- ・バンフライ禁止エリアでのバンフライは禁止とする。
- ・タッチはボディータッチとし、ストック、スキー板でのタッチは認めない。
- ・用具の交換は立ち入り禁止エリア外で行う。
- ・タッチゾーン外でタッチした場合は、失格となる。
- ・タッチはタッチゾーン内であればどこでも可とする。但し、個人のタイム計測(参考)は、前の走者の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点で計測を開始し、本人の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。
- ・ゴールしたら速やかにコースの外にでる。
- ・最終走者のゴールは、足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。



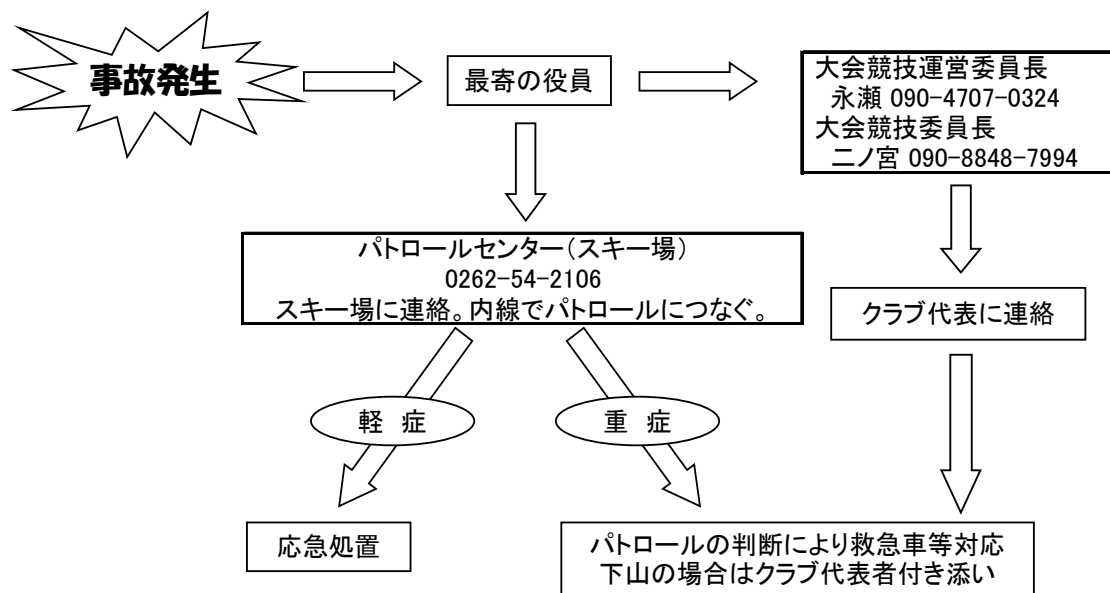
<その他>

- ・伴走は小学生以下の走者のみ可とする。ただし、タッチゾーン/バンフライ禁止エリア及び前後10mは立ち入り禁止とする。
- ・伴走者は事前に競技委員長に申し出し、許可を得る。
※バンフライ：後走者が前走者に対し、コースを開けるよう声をかける事(前走者はコースをあける)

参加クラブ宿泊先一覧

コード	クラブ名	監督 又は 責任者	宿泊先		参加 者数
			宿舎名	TEL	
003	相雪スキークラブ	佐藤 泰成	てらまち	0262-54-2457	26
004	昭和電線スキー部	山田 彰	山本荘	0262-54-2268	3
006	にこにこエンジョイスキークラブ	佐藤 智彦	石楠花ロッジ	0262-54-2082	10
007	雪朋スキークラブ	長田 亨	やまかね荘	0262-54-2232	7
009	ヴィヴァントスキークラブ	門倉 直行	高妻ロッジ	0262-54-2230	28
014	スキークラブカメ	吉田 定善	柏屋	0262-54-2168	22
015	市役所スキークラブ	松村 ゆり子	今井旅館	026-254-2039	10
016	白銀スキークラブ	栄居 正樹	広安	0262-54-2531	7
021	東プレススキークラブ	前垣 泰延	大西旅館	0262-54-2040	5
022	SCスノーボード	岩倉 広孝	宮沢旅館	0262-54-2011	3
026	アガパススキークラブ	中島 友則	宮沢旅館	0262-54-2011	14
027	8823 (ハヤブサ)	大川 廣志	宮松荘	026-254-2258	2
031	SCサンタクロース	谷田部 光則	とがくし屋	0262-54-2271	5
033	エクセルSC	北条 聖典	とがくし屋	0262-54-2271	21
	14 クラブ		合 計		163

◎緊急連絡体制



※夜間・移動時の緊急連絡は 永瀬大会競技運営委員長へ連絡。